※令和４年度以降入学生用

学校番号	1202

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	（学）基礎国語	単位数	(3)単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	四訂版　漢字検定５～２級対応　常用漢字ダブルクリア（尚文出版） カラー版新国語便覧（新版六訂）（第一学習社） コスモトピア						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎国語では、小学校や中学校で学ぶ基本的な漢字や語彙、知識を身につけ、文章を正しく読むという力を身につけて欲しいと考えています。宿題(漢字ワーク・作品読解プリントの予習など)は授業のベースとなる作業ですのできちんと取り組みましょう。授業についてはしっかりと説明を聞き指示に従ってください。授業内容が理解できたかどうかは、授業中の取り組みをファイルでチェックし(教材プリントはファイルしてもらいます。)定期テストと主体的に取り組む態度で判断します。わからないことは、積極的に質問してください。

２　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し、表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識・技能】
・社会生活に必要な漢字や語彙力、基礎的な読解力を定着させる。
【思考・判断・表現】
・適宜文章を書き、それを発表することで、書く力や話す力を育み、自分の考えを深めることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】
・評論、小説、韻文などの幅広い分野の教材に触れて言語感覚を磨く。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字検定 5～4 級程度の漢字を読み書きできる。 ・文章を理解するために必要な語句の修得や、基礎的な文法の知識を身につけている。	・発表や発問に対して話し、的確に聞き取ることができる。また、他者と話し合い、自分の考えをまとめ、深めている。 ・番所の内容を踏まえてノートに内容を正確に写すことができる。 ・自分の感想や意見を書くことができる。	・授業を集中して聞き積極的に取り組み、国語の学び直しについて自ら学ぶ意欲がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:　小学校程度の漢字の読み書きができる。文章を正しく読むのに必要な語彙力を身につけることができる。 b[話／聞]:正確に音読し、作品の内容を読み取ることができる。 c:プリントを予習し、回答している。また、作品の感想を書くことができる。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:　中学校程度の漢字の読み書きができる。また、日本語の基礎的な文法を学ぶことができる。 b[書]:様々なジャンルの文章についての、問題に取り組むことができる。 c:プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	学び直し ［教材］ コスモトピアプリント	a:古文、漢文の基礎知識を身につけることができる。 b[読]:中長文の文章や文学作品、古典作品に触れ、鑑賞する力を高めることができる。 c:プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間

・話すこと／聞くこと　…　（３５）時間

・書くこと　…　（２５）時間

・読むこと　…　（４５）時間